

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）および前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）および当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）および前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、また、当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）および当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,351	28,611
受取手形及び売掛金	3,240	27,894
商品及び製品	1,076	1,746
仕掛品	1,556	2,097
原材料及び貯蔵品	2,893	2,745
ゲームソフト仕掛品	13,135	10,432
その他	5,106	5,661
貸倒引当金	△237	△383
流動資産合計	64,123	78,806
固定資産		
有形固定資産	※ 14,624	※ 15,217
無形固定資産		
のれん	280	419
その他	3,100	3,154
無形固定資産合計	3,381	3,574
投資その他の資産		
その他	9,013	9,654
貸倒引当金	△1,040	△1,042
投資その他の資産合計	7,973	8,612
固定資産合計	25,978	27,404
資産合計	90,102	106,210
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,682	9,682
短期借入金	10,711	15,766
1年内償還予定の新株予約権付社債	285	400
未払法人税等	2,264	1,923
賞与引当金	963	2,091
返品調整引当金	285	313
その他	7,503	8,238
流動負債合計	24,695	38,415
固定負債		
長期借入金	4,711	5,067
退職給付引当金	1,280	1,171
役員退職慰労引当金	—	406
その他	1,867	1,800
固定負債合計	7,859	8,445
負債合計	32,555	46,861

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,096	33,039
資本剰余金	21,186	21,129
利益剰余金	19,041	17,000
自己株式	△10,719	△8,015
株主資本合計	62,604	63,152
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4	△12
為替換算調整勘定	△5,062	△3,790
評価・換算差額等合計	△5,057	△3,803
純資産合計	57,546	59,349
負債純資産合計	90,102	106,210

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	31,236	38,892
売上原価	19,232	23,008
売上総利益	12,004	15,883
返品調整引当金戻入額	70	27
差引売上総利益	12,074	15,911
販売費及び一般管理費	※ 8,716	※ 10,336
営業利益	3,357	5,574
営業外収益		
受取利息	406	143
受取配当金	17	16
為替差益	555	—
その他	80	126
営業外収益合計	1,060	286
営業外費用		
支払利息	41	88
貸倒引当金繰入額	178	2
持分法による投資損失	0	—
支払手数料	34	92
為替差損	—	167
その他	48	32
営業外費用合計	302	384
経常利益	4,115	5,476
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4	17
特別利益合計	4	17
特別損失		
固定資産除売却損	5	23
訴訟関連損失	142	—
特別損失合計	148	23
税金等調整前四半期純利益	3,971	5,470
法人税、住民税及び事業税	305	2,284
法人税等調整額	1,793	219
法人税等合計	2,098	2,503
四半期純利益	1,873	2,967

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	14,883	19,394
売上原価	9,946	12,412
売上総利益	4,937	6,982
返品調整引当金戻入額	43	5
差引売上総利益	4,981	6,987
販売費及び一般管理費	※ 4,601	※ 5,078
営業利益	379	1,909
営業外収益		
受取利息	206	90
受取配当金	0	—
その他	57	40
営業外収益合計	264	130
営業外費用		
支払利息	24	36
持分法による投資損失	0	—
支払手数料	23	79
貸倒引当金繰入額	178	2
為替差損	288	534
その他	37	27
営業外費用合計	552	680
経常利益	91	1,359
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産除売却損	5	16
訴訟関連損失	142	—
特別損失合計	148	16
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57	1,344
法人税、住民税及び事業税	112	45
法人税等調整額	339	562
法人税等合計	452	607
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△509	736

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,971	5,470
減価償却費	1,839	1,595
のれん償却額	247	137
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△141	△144
受取利息及び受取配当金	△424	△160
支払利息	41	88
為替差損益(△は益)	△374	265
持分法による投資損益(△は益)	0	—
固定資産除売却損益(△は益)	5	23
訴訟関連損失	142	—
売上債権の増減額(△は増加)	8,828	24,379
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,497	1,018
ゲームソフト仕掛品の増減額(△は増加)	△5,155	△2,891
仕入債務の増減額(△は減少)	166	△6,903
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△2,663	△1,175
その他	△806	△146
小計	3,179	21,557
利息及び配当金の受取額	448	161
利息の支払額	△35	△94
訴訟関連損失の支払額	△142	—
法人税等の支払額	△726	△1,678
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,722	19,946
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,321	△775
有形固定資産の売却による収入	8	—
無形固定資産の取得による支出	△499	△204
投資有価証券の売却による収入	4	—
その他	△13	112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,820	△867
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△6	△5,055
長期借入れによる収入	1,400	—
長期借入金の返済による支出	△1,757	△355
自己株式の取得による支出	△140	△2,704
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△877	△923
その他	△60	△160
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,440	△9,199
現金及び現金同等物に係る換算差額	721	△1,191
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	182	8,687
現金及び現金同等物の期首残高	32,763	28,611
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	302	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 33,248	※ 37,299

【継続企業の前提に関する事項】

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
1 持分法の適用に関する事項の変更 (1) 持分法適用関連会社 当第2四半期連結会計期間より、清算の終了しましたKOKO CAPCOM CO., LTD. を持分法の適用範囲から除外しております。 (2) 変更後の持分法適用関連会社の数 1社

【簡便な会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
1 一般債権の貸倒見積高の算定方法 当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。
2 棚卸資産の評価方法 当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切り下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切り下げを行う方法によっております。
3 法人税等ならびに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法 当社の法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等および一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
1 税金費用の計算 連結子会社の税金費用に関しては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
※ 有形固定資産の減価償却累計額 15,280百万円 (減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。)	※ 有形固定資産の減価償却累計額 14,431百万円 (減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。)

(四半期連結損益計算書関係)

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は次のとおりであります。
広告宣伝費 1,148百万円	広告宣伝費 2,224百万円
給料・賞与等 1,948百万円	給料・賞与等 2,157百万円
賞与引当金繰入額 272百万円	賞与引当金繰入額 412百万円
退職給付引当金繰入額 36百万円	退職給付引当金繰入額 45百万円
役員退職慰労引当金繰入額 17百万円	

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は次のとおりであります。
広告宣伝費 458百万円	広告宣伝費 1,235百万円
給料・賞与等 1,029百万円	給料・賞与等 1,074百万円
賞与引当金繰入額 160百万円	賞与引当金繰入額 191百万円
退職給付引当金繰入額 15百万円	退職給付引当金繰入額 25百万円
役員退職慰労引当金繰入額 8百万円	

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
※ 現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高と当第2四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年9月30日現在)	※ 現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高と当第2四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年9月30日現在)
現金及び預金 33,248百万円	現金及び預金 37,351百万円
現金及び現金同等物 33,248百万円	預入期間が3か月超の定期預金 △52百万円
	現金及び現金同等物 37,299百万円

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成21年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(千株)	67,489

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(千株)	7,133

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成21年6月17日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	926	15	平成21年3月31日	平成21年6月18日

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当第2四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成21年10月29日 取締役会	普通株式	利益剰余金	905	15	平成21年9月30日	平成21年11月20日

4 株主資本の著しい変動に関する事項

当社は、平成21年7月30日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、実施いたしました。平成21年8月1日から平成21年8月31日までに1,471千株、2,703百万円の自己株式を取得いたしました。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	コンシューマ用ゲームソフト事業 (百万円)	アミューズメント施設運営事業 (百万円)	業務用機器販売事業 (百万円)	コンテンツエクスパンション事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	6,080	3,718	3,061	1,449	573	14,883	—	14,883
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	—	—	2	—	—	2	(2)	—
計	6,080	3,718	3,063	1,449	573	14,885	(2)	14,883
営業利益または営業損失(△)	80	304	983	△17	220	1,571	(1,192)	379

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品および事業内容

- (1) コンシューマ用ゲームソフト事業・・・家庭用ゲームソフトの開発、販売事業
- (2) アミューズメント施設運営事業・・・アミューズメント施設の運営事業
- (3) 業務用機器販売事業・・・業務用ゲーム機器、IC基板等の開発・製造・販売事業
- (4) コンテンツエクスパンション事業・・・携帯電話向けコンテンツの開発・配信および遊技機等の開発・製造・販売事業
- (5) その他事業・・・ライセンス事業、その他

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	コンシューマ用ゲームソフト事業 (百万円)	アミューズメント施設運営事業 (百万円)	業務用機器販売事業 (百万円)	コンテンツエクスパンション事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	13,600	3,323	343	1,086	1,041	19,394	—	19,394
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	(—)	—
計	13,600	3,323	343	1,086	1,041	19,394	(—)	19,394
営業利益または営業損失(△)	2,588	365	△165	△337	429	2,881	(971)	1,909

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品および事業内容

- (1) コンシューマ用ゲームソフト事業・・・家庭用ゲームソフトの開発・販売およびオンラインゲームの開発・運営事業
- (2) アミューズメント施設運営事業・・・アミューズメント施設の運営事業
- (3) 業務用機器販売事業・・・業務用ゲーム機器、IC基板等の開発・製造・販売事業
- (4) コンテンツエクスパンション事業・・・携帯電話向けコンテンツの開発・配信および遊技機等の開発・製造・販売事業
- (5) その他事業・・・ライセンス事業、その他

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	コンシューマ用ゲームソフト事業 (百万円)	アミューズメント施設 運営事業 (百万円)	業務用機器 販売事業 (百万円)	コンテンツ エキスパン ション事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	16,486	6,847	4,071	2,547	1,283	31,236	—	31,236
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	7	—	—	7	(7)	—
計	16,486	6,847	4,079	2,547	1,283	31,243	(7)	31,236
営業利益	3,637	231	737	261	522	5,390	(2,032)	3,357

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品および事業内容

- (1) コンシューマ用ゲームソフト事業・・・家庭用ゲームソフトの開発、販売事業
- (2) アミューズメント施設運営事業・・・アミューズメント施設の運営事業
- (3) 業務用機器販売事業・・・業務用ゲーム機器、IC基板等の開発・製造・販売事業
- (4) コンテンツエキスパンション事業・・・携帯電話向けコンテンツの開発・配信および遊技機等の開発・製造・販売事業
- (5) その他事業・・・ライセンス事業、その他

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	コンシューマ用ゲームソフト事業 (百万円)	アミューズメント施設 運営事業 (百万円)	業務用機器 販売事業 (百万円)	コンテンツ エキスパン ション事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	27,748	6,249	656	2,560	1,676	38,892	—	38,892
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	(—)	—
計	27,748	6,249	656	2,560	1,676	38,892	(—)	38,892
営業利益または 営業損失(△)	7,299	480	△334	△403	668	7,711	(2,137)	5,574

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品および事業内容

- (1) コンシューマ用ゲームソフト事業・・・家庭用ゲームソフトの開発・販売およびオンラインゲームの開発・運営事業
- (2) アミューズメント施設運営事業・・・アミューズメント施設の運営事業
- (3) 業務用機器販売事業・・・業務用ゲーム機器、IC基板等の開発・製造・販売事業
- (4) コンテンツエキスパンション事業・・・携帯電話向けコンテンツの開発・配信および遊技機等の開発・製造・販売事業
- (5) その他事業・・・ライセンス事業、その他

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 または全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	12,038	1,760	834	249	14,883	—	14,883
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	674	651	—	12	1,339	(1,339)	—
計	12,713	2,412	834	262	16,222	(1,339)	14,883
営業利益または 営業損失(△)	1,560	101	△85	16	1,593	(1,214)	379

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) 北米・・・・・・アメリカ合衆国

(2) 欧州・・・・・・ヨーロッパ諸国

(3) その他の地域・・・・アジア、その他

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 または全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	16,034	1,928	1,280	149	19,394	—	19,394
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	984	251	53	27	1,316	(1,316)	—
計	17,019	2,179	1,334	177	20,710	(1,316)	19,394
営業利益または 営業損失(△)	4,140	△1,222	△15	35	2,937	(1,028)	1,909

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) 北米・・・・・・アメリカ合衆国

(2) 欧州・・・・・・ヨーロッパ諸国

(3) その他の地域・・・・アジア、その他

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 または全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	24,913	3,581	2,183	557	31,236	—	31,236
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	1,476	785	—	12	2,274	(2,274)	—
計	26,389	4,366	2,183	570	33,510	(2,274)	31,236
営業利益または 営業損失(△)	5,529	△228	20	48	5,369	(2,011)	3,357

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 北米・・・アメリカ合衆国
- (2) 欧州・・・ヨーロッパ諸国
- (3) その他の地域・・・アジア、その他

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 または全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	27,906	6,098	4,371	515	38,892	—	38,892
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	3,272	654	54	29	4,011	(4,011)	—
計	31,179	6,752	4,425	545	42,903	(4,011)	38,892
営業利益または 営業損失(△)	7,738	△454	255	118	7,657	(2,083)	5,574

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 北米・・・アメリカ合衆国
- (2) 欧州・・・ヨーロッパ諸国
- (3) その他の地域・・・アジア、その他

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	1,905	618	729	3,252
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	14,883
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.8	4.2	4.9	21.9

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米・・・・・・・・アメリカ合衆国

(2) 欧州・・・・・・・・ヨーロッパ諸国

(3) その他の地域・・・アジア、その他

3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高の合計額（ただし、連結会社間の内部売上高を除く。）であります。

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,121	1,141	591	3,855
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	19,394
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.9	5.9	3.1	19.9

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米・・・・・・・・アメリカ合衆国

(2) 欧州・・・・・・・・ヨーロッパ諸国

(3) その他の地域・・・アジア、その他

3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高の合計額（ただし、連結会社間の内部売上高を除く。）であります。

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	3,769	1,869	1,159	6,798
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	31,236
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.1	6.0	3.7	21.8

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米・・・・・・・・アメリカ合衆国

(2) 欧州・・・・・・・・ヨーロッパ諸国

(3) その他の地域・・・アジア、その他

3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高の合計額（ただし、連結会社間の内部売上高を除く。）であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,499	3,850	1,389	11,739
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	38,892
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	16.7	9.9	3.6	30.2

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米・・・・・・・・アメリカ合衆国

(2) 欧州・・・・・・・・ヨーロッパ諸国

(3) その他の地域・・・アジア、その他

3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高の合計額（ただし、連結会社間の内部売上高を除く。）であります。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
1株当たり純資産額	953.46円	1株当たり純資産額	961.38円

2 1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	30.51円	1株当たり四半期純利益金額	48.30円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	27.99円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	48.12円

(注) 1株当たり四半期純利益金額および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(百万円)	1,873	2,967
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	1,873	2,967
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	61,390	61,435
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に用いられた四半期純利益調整額の主要な内訳(百万円) 社債管理手数料(税額相当額控除後)	2	0
四半期純利益調整額(百万円)	2	0
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に用いられた普通株式増加数(千株)	5,622	235
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—	—

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純損失金額(△)	△8.27円	1株当たり四半期純利益金額	12.06円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	— 円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	12.02円

- (注) 1 前第2四半期連結会計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額のため、記載しておりません。
- 2 1株当たり四半期純利益金額または四半期純損失金額(△)および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益または四半期純損失(△)(百万円)	△509	736
普通株式に係る四半期純利益または四半期純損失(△)(百万円)	△509	736
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	61,622	61,049
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に用いられた四半期純利益調整額の主要な内訳(百万円) 社債管理手数料(税額相当額控除後)	—	0
四半期純利益調整額(百万円)	—	0
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に用いられた普通株式増加数(千株)	—	234
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—	—

(重要な後発事象)

当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
(移転価格税制に基づく更正処分に対する米国との相互協議の合意) 当社は、平成12年3月期から平成17年3月期までにおける当社の海外子会社との取引に関して、平成18年3月31日付で大阪国税局から移転価格税制に基づく法人税等の更正処分を受け、約18億円の追加税額を納付しております。 当社はこの更正について、二重課税回避のために、平成18年9月29日に権限のある日米双方における当局間の相互協議の申立てを行ってまいりましたが、平成21年10月1日付で日米間の相互協議の合意が成立した旨の通知を国税庁から受領いたしました。なお、日米間の相互協議の合意の成立により、法人税等の還付等が見込まれますが、当連結会計年度の損益に与える影響額は、現時点では未定であります。

2 【その他】

(1) 中間配当

第31期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)中間配当については、平成21年10月29日開催の取締役会において、平成21年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

- | | |
|----------------------|-------------|
| ① 配当金の総額 | 905百万円 |
| ② 1株当たりの金額 | 15円00銭 |
| ③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 平成21年11月20日 |

(2) 重要な訴訟事件等

当社は株式会社イオンファンタジーより、個別売買契約の解除に基づく不当利得返還請求としての支払済みの売買代金および遅延損害金ならびに、ゲーム機の瑕疵に基づく損害賠償請求としての損害金および遅延損害金の支払の請求の内容で、平成19年10月15日に東京地方裁判所に提訴されています。当社といたしましては、本件の事案につきましては適切に対処しているものと考えております。また、原告の損害額の算定根拠も不明であり、原告が主張する損害賠償金等の支払義務を負う理由はないものと判断しており、今後法的な手続きを通じてその正当性を主張してまいります。